

## 「かわいい」 KR12-14 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-06-19

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: [KR12-14](#)

三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

データポリシー: [JAMSTEC](#)

観測データ項目: X, Y, Z成分地磁気異常値, 全磁力地磁気異常値

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋地球物理 > 海洋地磁気  
固体地球 > 地磁気

クルーズレポート

[http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc\\_catalog/media/KR12-14\\_all.pdf](http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/KR12-14_all.pdf)

### ① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部署

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測期間 (UTC)

2012-08-17 00:06 - 2012-09-04 23:39

観測機器

機器名:

船上三成分磁力計



### 概要

本データは、三軸(船上座標: h(+船首側), s(+右舷側), v(+船体下方))のリングコア型フラックスゲート磁力センサーにより計測した磁力値から、地磁気異常値を算出したものである。データを公開するにあたり、船体磁場の影響を取り除くため8の字航走したデータから補正係数を算出し補正を行っている。もし、当該航海にて8の字航走を行っていない場合は、当該航海より以前の航海で最も近い期間に行われたデータを用いている。さらに、一定の基準で信頼性の低いデータを除去する品質管理(下記参照)を行っている。なお、地磁気異常値を算出するために使用する標準磁場は、国際標準地球磁場(IGRF)を使用している。

### 計測装置

#### (1) 計測部

メーカー: 有限会社テラテクニカ  
型式: SFG1214  
測定範囲:  $\pm 100,000$  nT  
絶対精度及び安定性: 100 nT以内  
分解能: 1 nT  
設置場所: 第二研究室(ドライラボ)

#### (2) センサー部

メーカー: 有限会社テラテクニカ  
方式: リングコア型フラックスゲート  
設置場所: 羅針甲板

#### (3) 水平姿勢計&方位計

メーカー: IXBLUE  
型式: OCTANS  
測定範囲:  $\pm 180^\circ$  (Roll),  $\pm 90^\circ$  (Pitch), 0 to  $+360^\circ$  (Gyro)  
精度 (Roll, Pitch):  $0.01^\circ$   
精度 (Gyro):  $0.05^\circ \cdot \text{Secant}(\text{Lat.})$   
設置場所: タンクトップ床面

### 8の字航走期間

KR12-11取得データ使用

Date (UTC)

2012/06/22 17:45:00 - 2012/06/22 21:00:00

2012/06/23 18:12:00 - 2012/06/23 20:54:00

2012/06/24 00:00:00 - 2012/06/24 02:16:00

2012/06/25 03:00:00 - 2012/06/25 07:50:00

### データ処理

船上三成分磁力計システムによって取得されたデータから、以下の処理によって三成分地磁気異常値を計算する。

#### (1) 船体磁気補正の計算

Hob = ARPYF + Hp...①

Hob:磁場(船上観測)  
A:船体磁化率  
R:ロールを表す回転行列  
P:ピッチを表す回転行列  
Y:方位を表す回転行列  
F:地球磁場  
Hp:船体固定磁場

参考文献:Isezaki,N. (1986)「A new shipboard three-component magnetometer」 GEOPHYSICS.VOL51,NO10;P1992-1998

①式より、地球磁場Fを求める(②式)  
 $RPYF=BHob+Hpb...$ ②  
B:8の字係数(船上観測)  
Hbp:船体固定磁場(船上観測)

(2)国際標準地球磁場(IGRF)  
IGRF計算式(11th Generation)を用いて、ナビゲーションデータの緯度、経度、時刻からその場所の国際標準地球磁場の値を求める。  
参考: IAGA Division V-MOD Geomagnetic Field Modeling[\[http://www.ngdc.noaa.gov/AGA/vmod/igrf.html\]](http://www.ngdc.noaa.gov/AGA/vmod/igrf.html)

(3)地磁気異常値の計算  
 $An=F-Figrf$   
An:地磁気異常値  
F:地球磁場  
Figrf:国際標準地球磁場

(4)品質管理  
下記のいずれかに該当するデータを信頼性の低いデータとして除去した。  
・時間が逆転する場合、同じ時間が続く場合  
・毎1秒の船首方位の変化を積算した値が5分間で±20°を上回る区間  
・対地速度20knot以上または3knot以下  
・地磁気異常X,Y,Z成分のいずれかが±4000nTを上回る区間

(5)フィルタリング  
船体動揺の影響を取り除くため、地磁気異常値に幅120秒のガウシアンフィルターを適応した。

(6)データの出力  
時間 (UTC)  
緯度 (degree)  
経度 (degree)  
X: 地磁気異常値北向き成分 (nT)  
Y: 地磁気異常値東向き成分(nT)  
Z: 地磁気異常値鉛直下向き成分 (nT)  
T: 地磁気異常絶対値 (nT)

船体磁気補正係数

上記の8の字航走期間で取得したデータから算出。

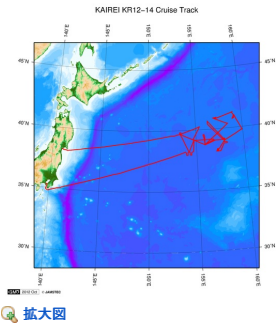
	1.0999	0.0889	-0.0356		-926.4610
B=	-0.0759	1.3078	-0.1622	Hbp=	733.3589
	-0.0229	-0.0016	0.8221		-4939.6829

注意事項

- (1) データファイルの命名規約: クルーズID\_corr.stcm
- (2) データ間隔:10秒
- (3) 位置データの測地系:WGS84
- (4) Raw Dataデータが必要な場合は上記「お問い合わせ」よりご連絡ください。

関連情報

航海データ 潜航データ



**KR12-14**  
船名: かいけい  
期間: 2012-08-17 - 2012-09-04  
主席/首席: 歌田 久司 (東京大学地震研究所)  
課題名: 海半球計画の新展開: 最先端の海底観測による海洋マンツルの描像

更新履歴

2019-06-19	観測データを登録しました。
2018-03-15	観測データを登録しました。
2014-09-23	観測データを登録しました。
2013-03-04	観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー  
個人情報保護について  
オフラインデータとサンプルの利用申請  
データポリシー

一覧  
公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー

船舶の紹介  
なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かいれい

潜水船の紹介

かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン

航海情報へ

航海番号:  Go

潜航情報へ

更新情報  
サイト更新履歴  
フィード一覧

詳細検索

ちきゅう  
かいめい  
新青丸  
白鳳丸

うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



**JAMSTEC**  
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

国立研究開発法人  
海洋研究開発機構

## 「かわいい」 KR12-14 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-06-19

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: **KR12-14**

三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

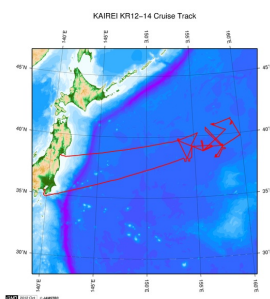
データポリシー: [JAMSTEC](#)

### STCM Corrected

No.	カラム	項目名	表示形式	単位	備考
1	1 - 8	日付	i4,i2,i2		YYYYMMDD (UTC)
2	10 -15	時間	i2,i2,i2		hhmmss (UTC)
3	17 -25	緯度	f9.5	度	南緯は-マイナスで表記
4	27 -36	経度	f10.5	度	西経は-マイナスで表記
5	38 -43	X成分地磁気異常値	f6.0	nT	北向き正
6	45 -50	Y成分地磁気異常値	f6.0	nT	東向き正
7	52 -57	Z成分地磁気異常値	f6.0	nT	鉛直下向き正
8	59 -64	全磁力地磁気異常値	f6.0	nT	

### 関連情報

航海データ 潜航データ



[拡大図](#)

#### KR12-14

船舶名: かわいい

期間: 2012-08-17 - 2012-09-04

主席/首席: 歌田 久司 (東京大学地震研究所)

課題名: 海半球計画の新展開: 最先端の海底観測による海洋マンタルの描像

### 更新履歴

2019-06-19	観測データを登録しました。
2018-03-15	観測データを登録しました。
2014-09-23	観測データを登録しました。
2013-03-04	観測データを登録しました。

#### JAMSTEC

サイトポリシー  
個人情報保護について  
オフラインデータとサンプルの利用申請  
データポリシー

#### 更新情報

サイト更新履歴  
フィード一覧

#### 一覧

公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

#### 船舶の紹介

なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かわいい  
ちきゅう  
かいめい  
新青丸  
白鳳丸

#### 潜水船の紹介

かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

#### 航海情報へ

航海番号:  Go

#### 潜航情報へ

潜航番号:  Go

## 「かいれい」 KR12-14 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-06-19

ReadMe **観測データ** データフォーマット

航海番号: **KR12-14**

三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

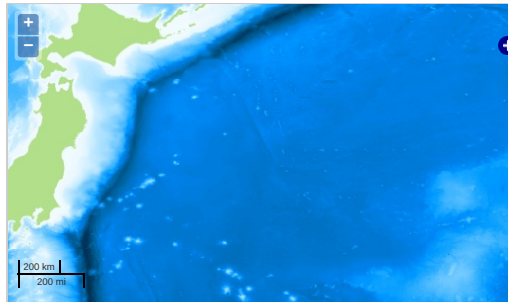
データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: X, Y, Z成分地磁気異常値, 全磁力地磁気異常値

サイエンスキーワード:

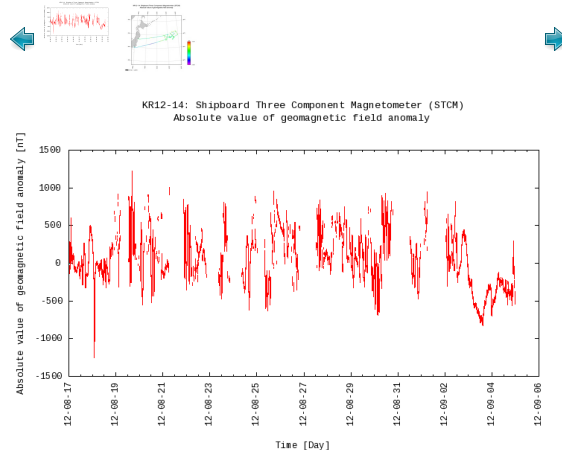
海洋 > 海洋地球物理 > 海洋地磁気  
固体地球 > 地磁気

### 観測位置



— ... 測線 — ... 航跡 ● ... 観測点、潜航点、振削点

### グラフ



### データリスト

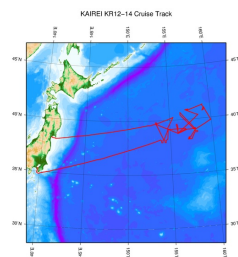
バスケットに追加

ファイル名

☐ KR12-14\_corr.stcm

### 関連情報

🔍 航海データ 🗺️ 潜航データ



🔍 拡大図

**KR12-14**

船舶名: かいれい

期間: 2012-08-17 - 2012-09-04

主席/首席: 歌田 久司 (東京大学地震研究所)

課題名: 海半球計画の新展開: 最先端の海底観測による海洋マントルの描像

### 更新履歴

2019-06-19	観測データを登録しました。
2018-03-15	観測データを登録しました。
2014-09-23	観測データを登録しました。
2013-03-04	観測データを登録しました。

個人情報保護について  
オフラインデータとサンプ  
ルの利用申請  
データポリシー

更新情報  
サイト更新履歴  
フィード一覧

公開情報件数  
**データを探す**  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

かいよう  
よこすか  
みらい  
かいれい  
ちきゅう  
かいめい  
新青丸  
白鳳丸

しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



**JAMSTEC** 国立研究開発法人  
海洋研究開発機構  
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY